



政府統計

鉱山保安統計年報

〔 確 報 〕

平成 2 6 年

経済産業省商務流通保安グループ

説 明

1. 鉱山保安統計年報は、鉱山保安統計月報の1月号から12月号を集計したものである。

2. 図表及び災害統計に用いた符号は、次のとおりである。

「0」 鉱山災害による死傷者がないもの。

「0.00」 小数点第3位において四捨五入しても小数点第2位に満たないもの。

「 」 該当のないもの。

3. 鉱山保安統計年報の見方

(1) 鉱山労働者数は、月末現在の在籍者数を年間で平均した数値である。なお、月別については各月末現在の在籍者数である。

(2) 稼働延人員とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働者数を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延人員、1ヶ月間の場合は月稼働延人員という。

(3) 稼働延時間とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働時間を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延時間、1ヶ月間の場合は月稼働延時間という。

(4) り災者（死傷者）とは、鉱山災害のため、業務上死傷したものをいい、業務上の疾病は含んでいない。

(5) 死亡者とは、鉱山災害のため死亡した者をいう。

(6) 重傷者とは、症状の重い者（4週間以上休業）又は2週間以上4週間未満休業の者をいう。

(7) 軽傷者とは、3日以上2週間未満休業の者をいう。

(8) 損失日数とは、実際に休業した日数を損失日数として計上するものとし、本統計年報集計時において治癒となっていない場合は医師の診断による休業日数を計上している。また、死亡は7,500日とし、医師の診断による永久完全労働不能者又は永久一部労働不能者に対しては身体障害等級に該当する損失日数を計上している。

(9) 災害率とは、鉱山災害による災害の回数、り災者数によって災害の発生頻度を表すもので、稼働延100万人当たりの災害率と稼働延100万時間当たりの災害率を算出している。

その算出方法は

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延人員}} \times 100 \text{ 万人}$$

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延時間}} \times 100 \text{ 万時間}$$

(10) 強度率とは、鉱山災害による労働日数の損失によって災害の重軽度を表すもので、稼働延1,000時間当たりの強度率を算出している。

その算出方法は

$$\text{強度率} = \frac{\text{損失日数}}{\text{稼働延時間}} \times 1,000 \text{ 時間}$$

目 次

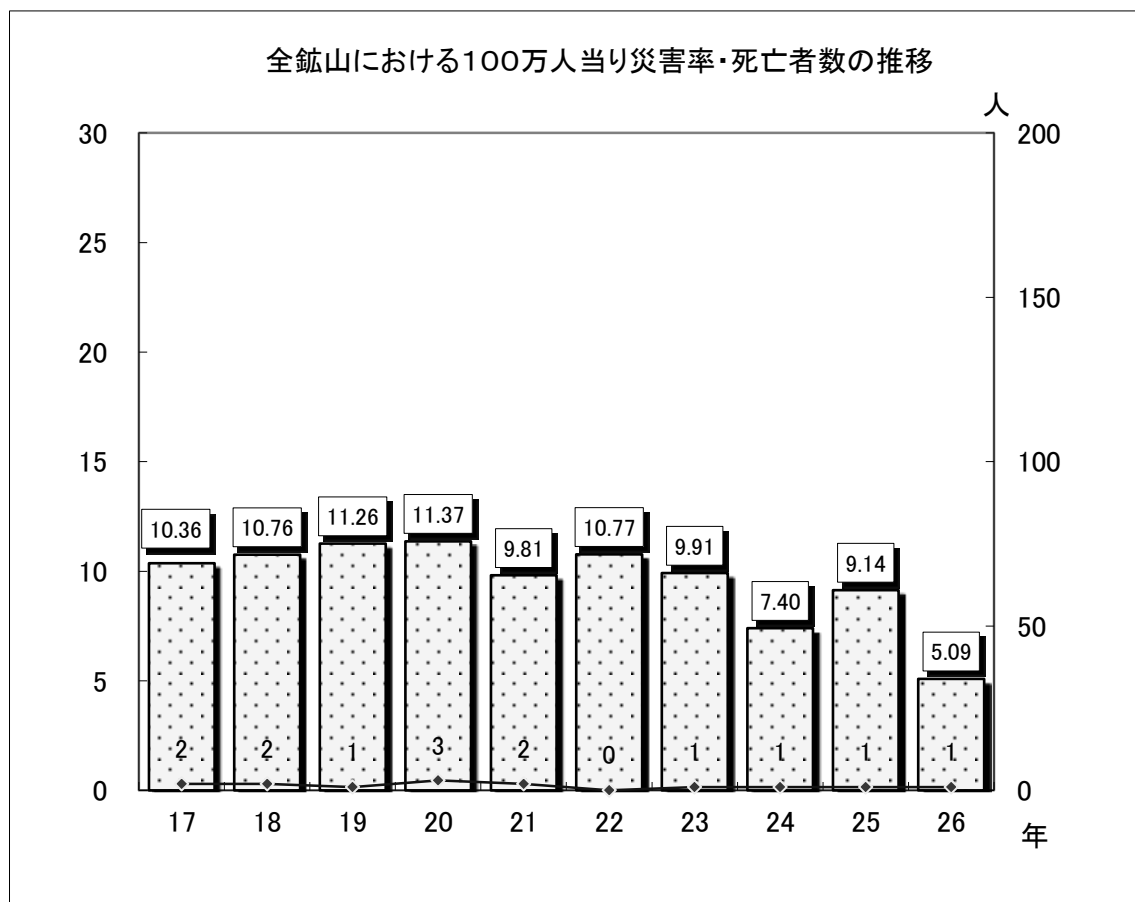
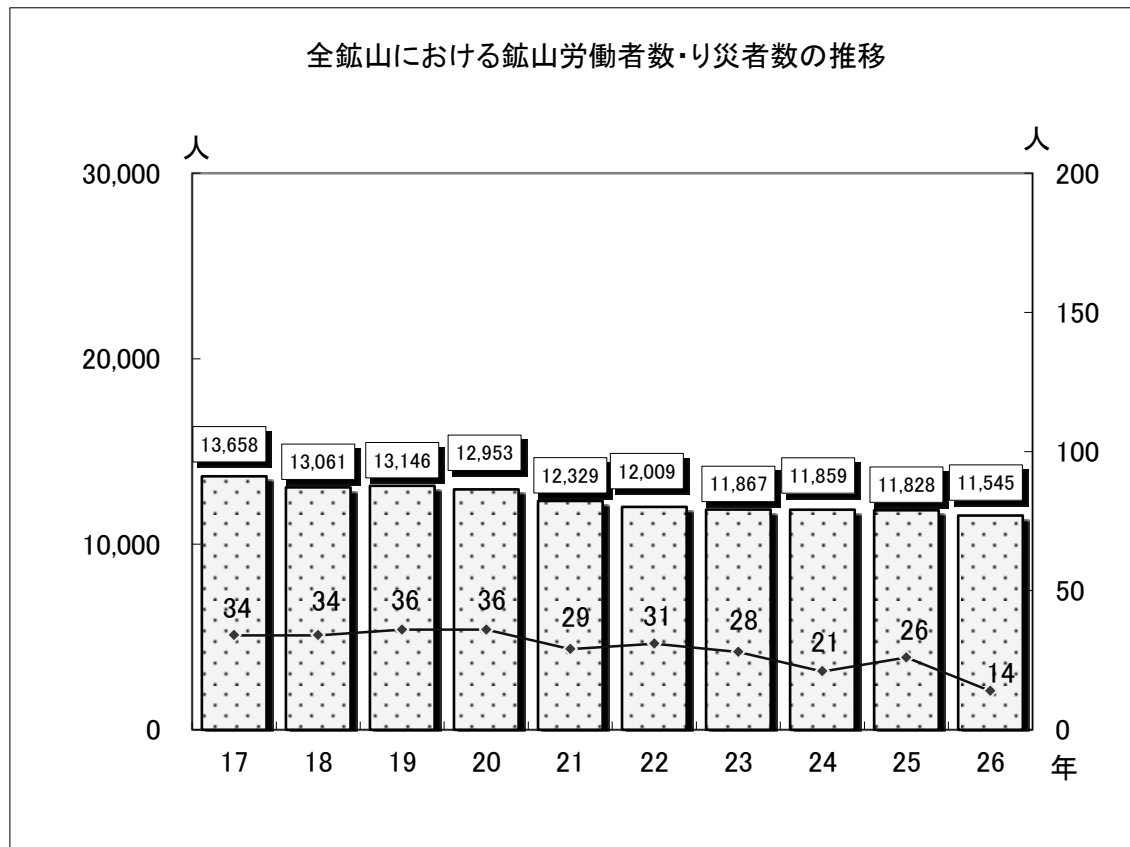
図 表

第 1 図	全鉱山における災害の推移	1
第 2 図	全鉱山における強度率の推移	2
第 3 図	石炭鉱山における災害の推移	3
第 4 図	亜炭鉱山における災害の推移	4
第 5 図	金属・非金属鉱山における災害の推移	5
第 6 図	石灰石鉱山における災害の推移	6
第 7 図	石油鉱山における災害の推移	7

災害統計

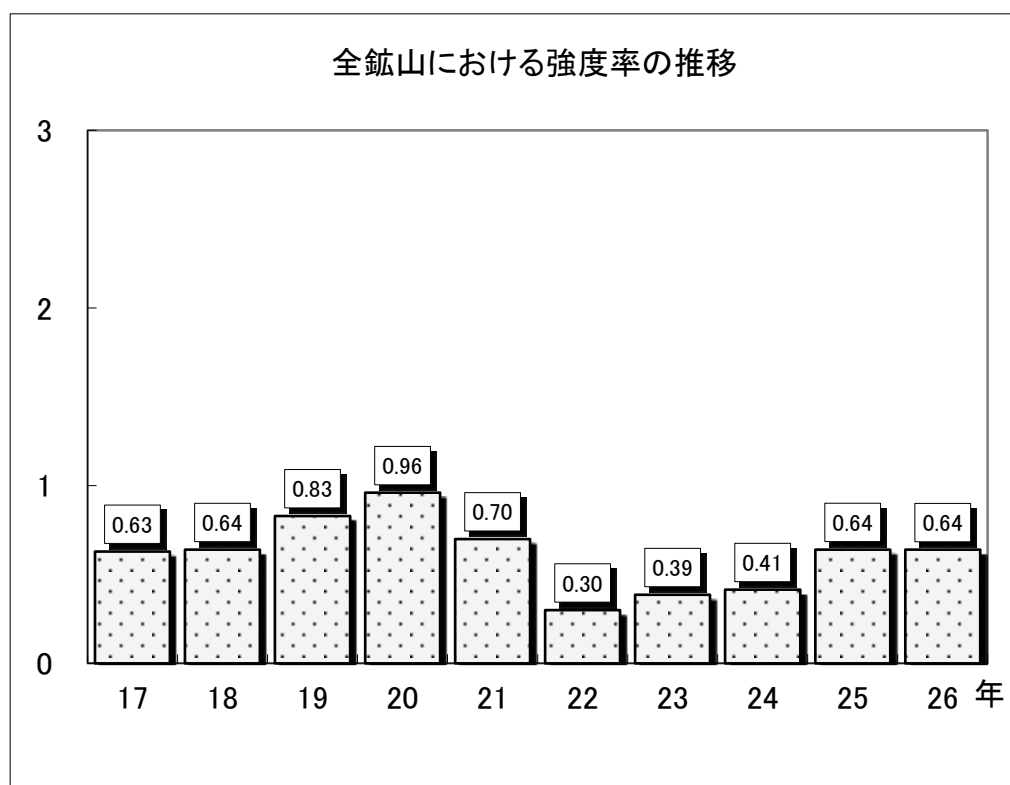
第 1 表	平成 2 6 年全鉱山部門別災害調	8
第 2 表	平成 2 6 年全鉱山月別災害調	1 2
第 3 表	平成 2 6 年石炭鉱山月別災害調	1 4
第 4 表	平成 2 6 年石炭鉱山監督部別災害調	1 6
第 5 表	平成 2 6 年石炭鉱山事由別災害調	1 7
第 6 表	平成 2 6 年亜炭鉱山月別災害調	1 8
第 7 表	平成 2 6 年亜炭鉱山監督部別災害調	2 0
第 8 表	平成 2 6 年亜炭鉱山事由別災害調	2 1
第 9 表	平成 2 6 年金属非金属鉱山月別災害調	2 2
第 10 表	平成 2 6 年金属非金属鉱山監督部別災害調	2 4
第 11 表	平成 2 6 年金属非金属鉱山事由別災害調	2 5
第 12 表	平成 2 6 年金属鉱山月別災害調	2 6
第 13 表	平成 2 6 年金属鉱山監督部別災害調	2 8
第 14 表	平成 2 6 年金属鉱山事由別災害調	2 9
第 15 表	平成 2 6 年非金属鉱山月別災害調	3 0
第 16 表	平成 2 6 年非金属鉱山監督部別災害調	3 2
第 17 表	平成 2 6 年非金属鉱山事由別災害調	3 3
第 18 表	平成 2 6 年石灰石鉱山月別災害調	3 4
第 19 表	平成 2 6 年石灰石鉱山監督部別災害調	3 6
第 20 表	平成 2 6 年石灰石鉱山事由別災害調	3 7
第 21 表	平成 2 6 年石油鉱山月別災害調	3 8
第 22 表	平成 2 6 年石油鉱山監督部別災害調	4 0
第 23 表	平成 2 6 年石油鉱山事由別災害調	4 1

第1図

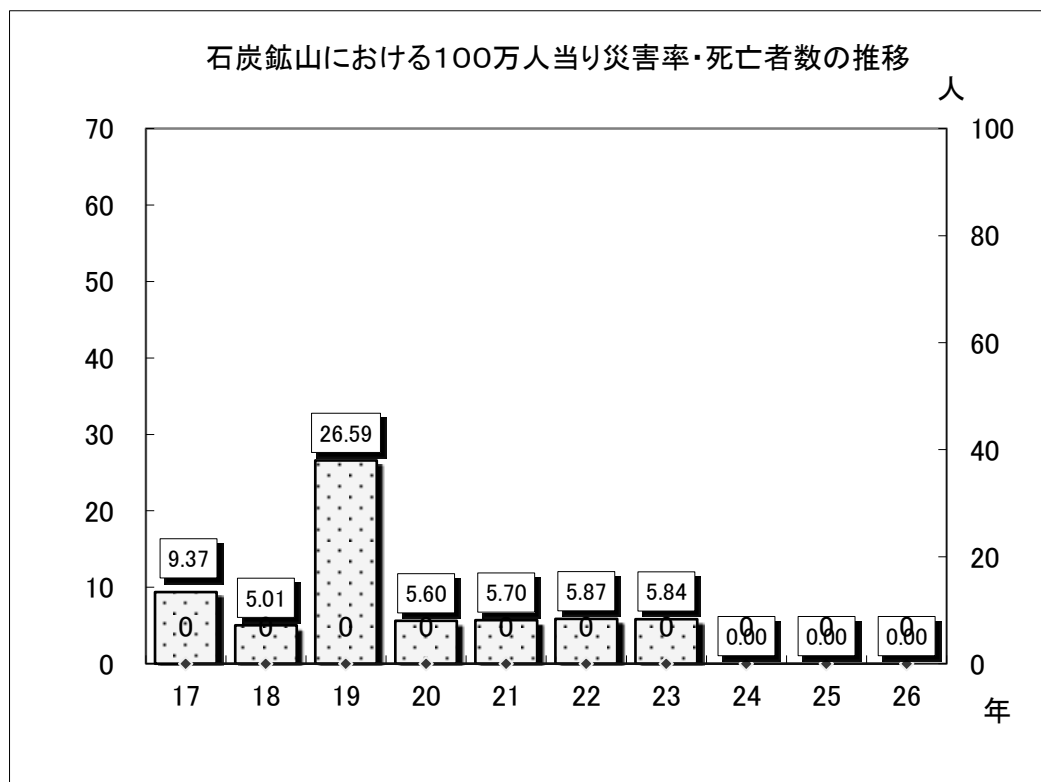
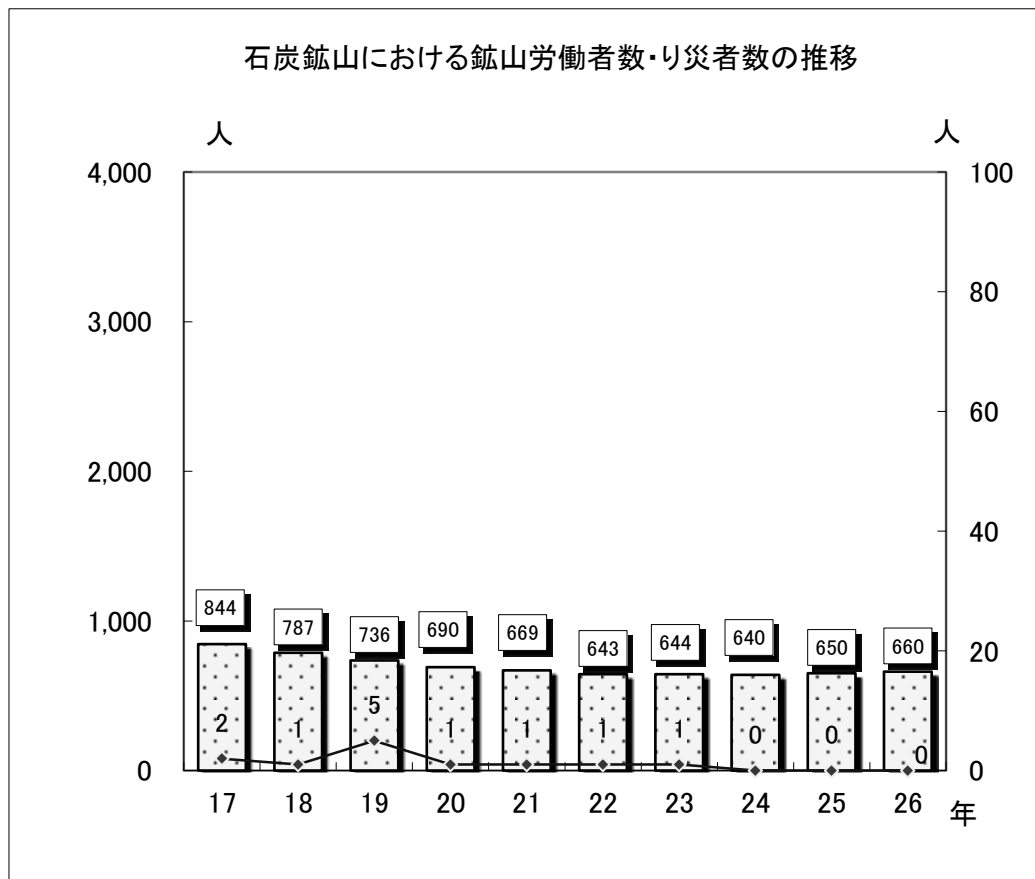


(注) 各図上段: 棒グラフー鉱山労働者数
折れ線グラフーり災者数
下段: 棒グラフー稼働延100万人当り災害率
折れ線グラフー死亡者数

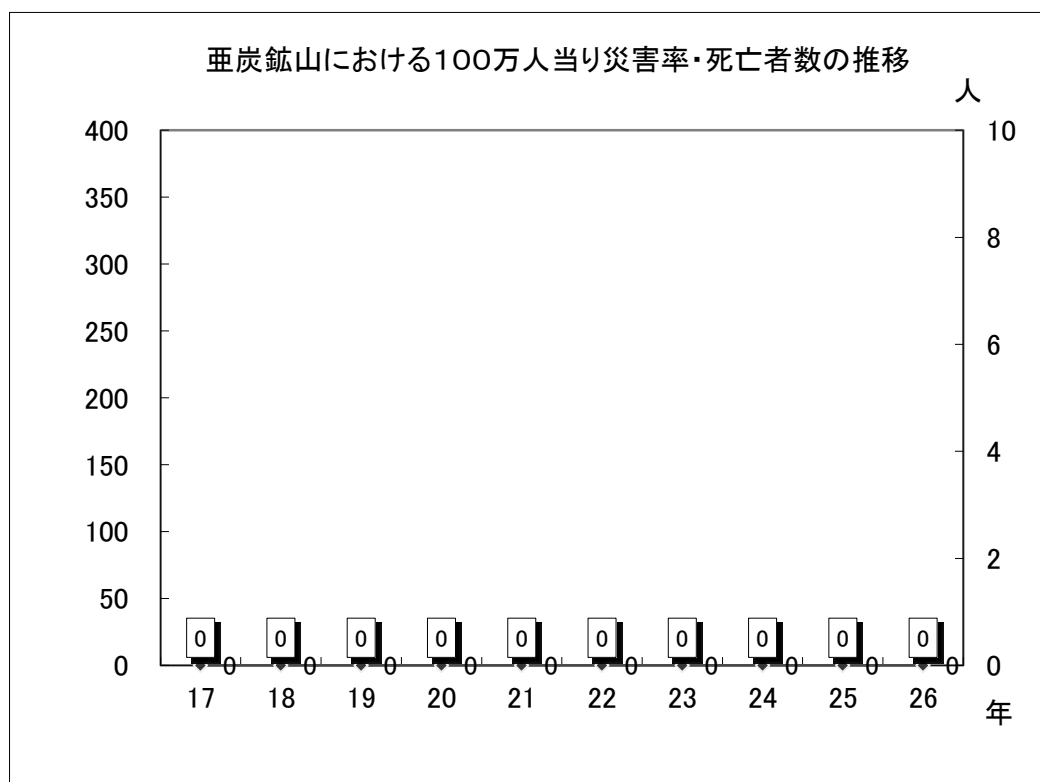
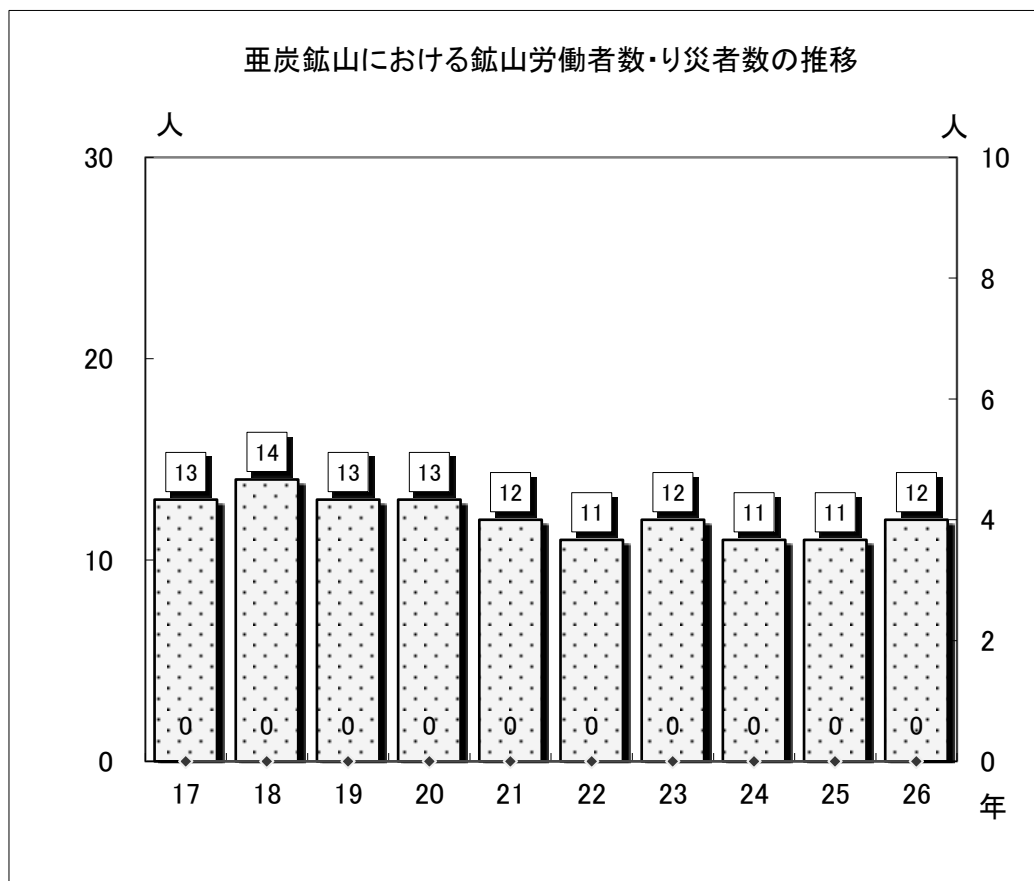
第2図



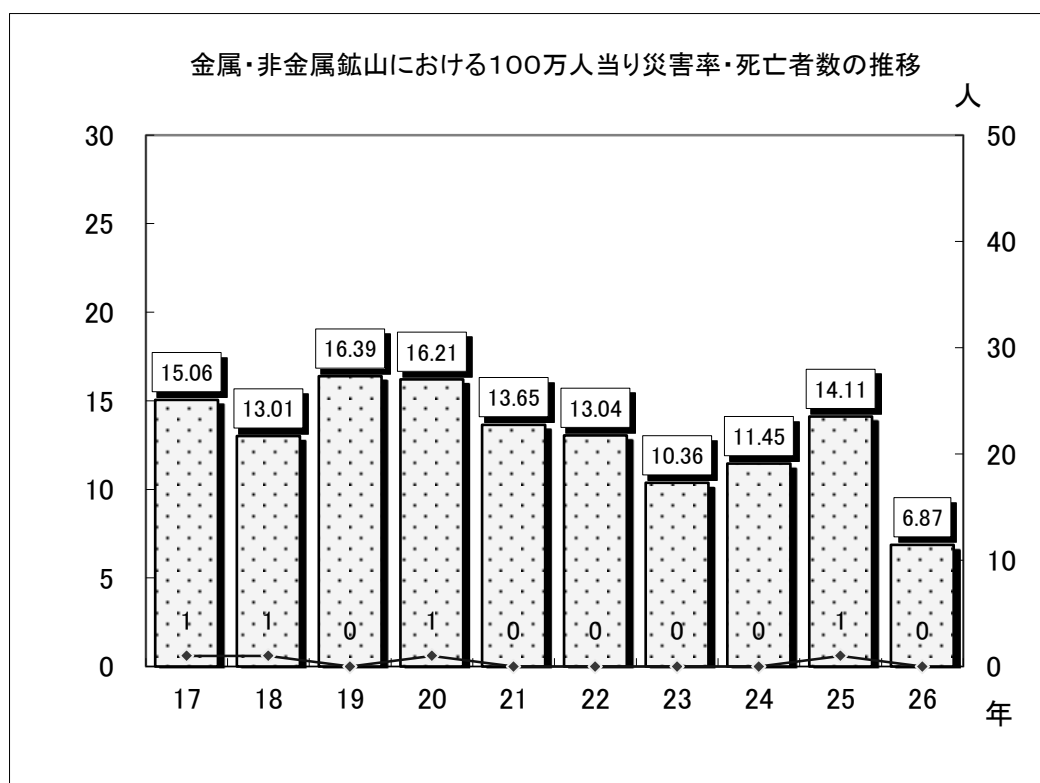
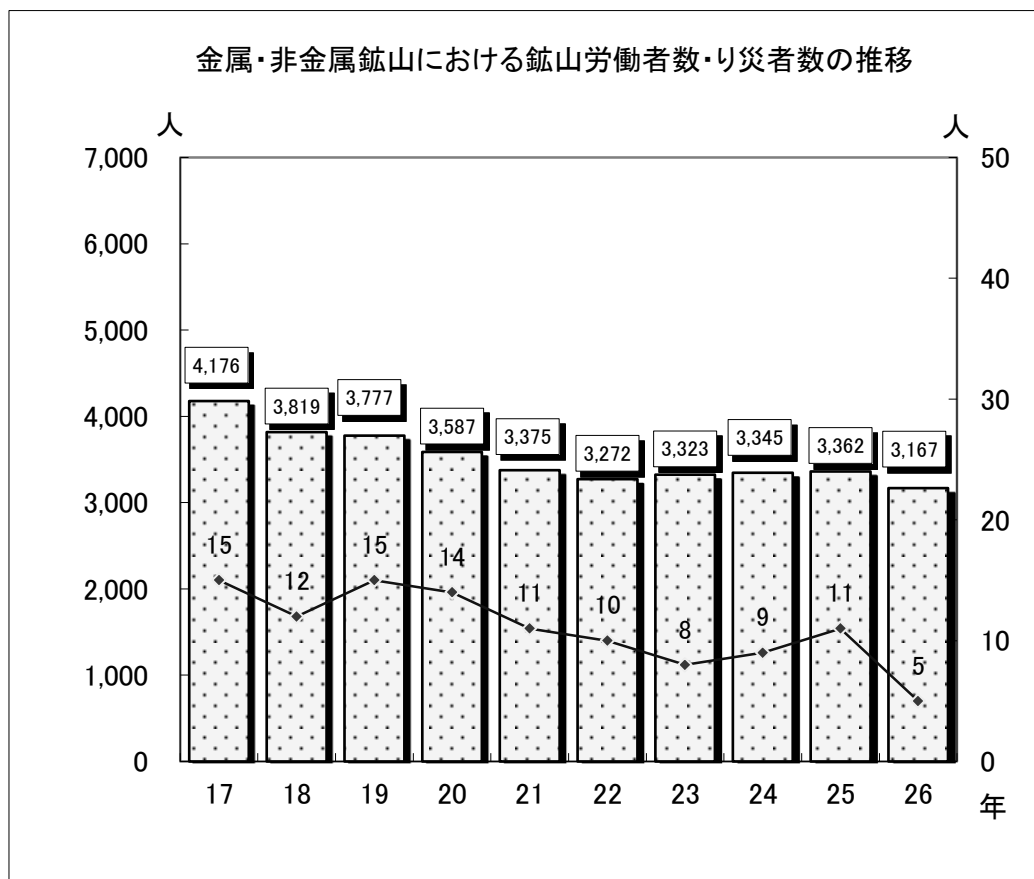
第3図



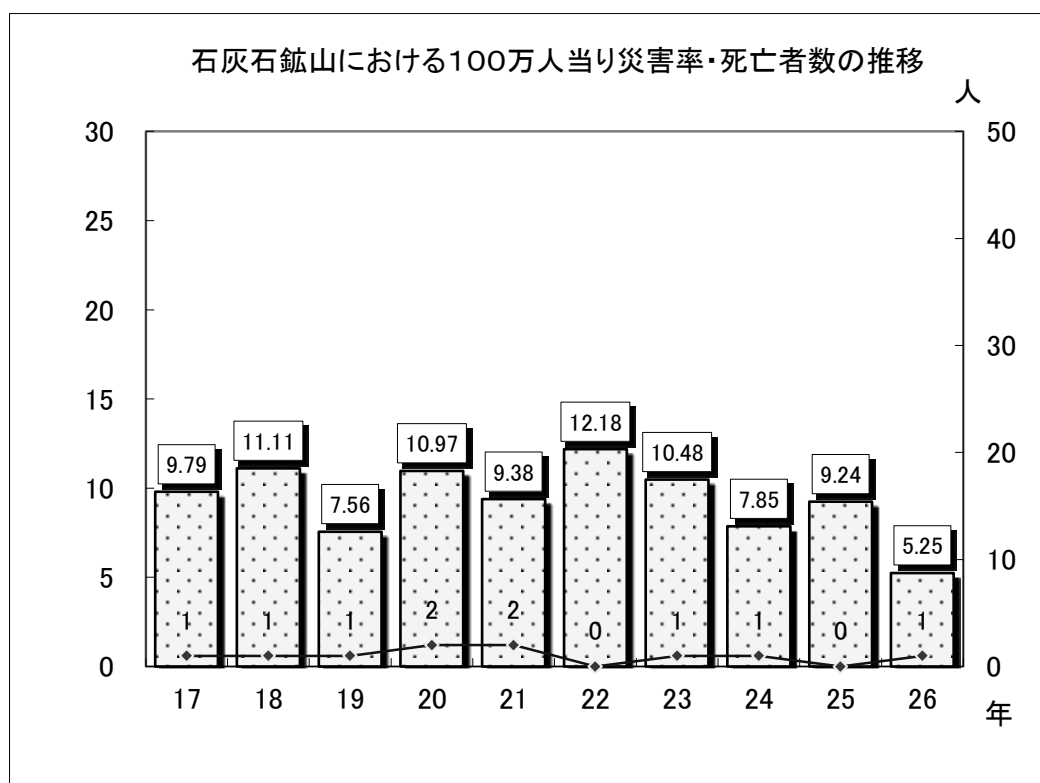
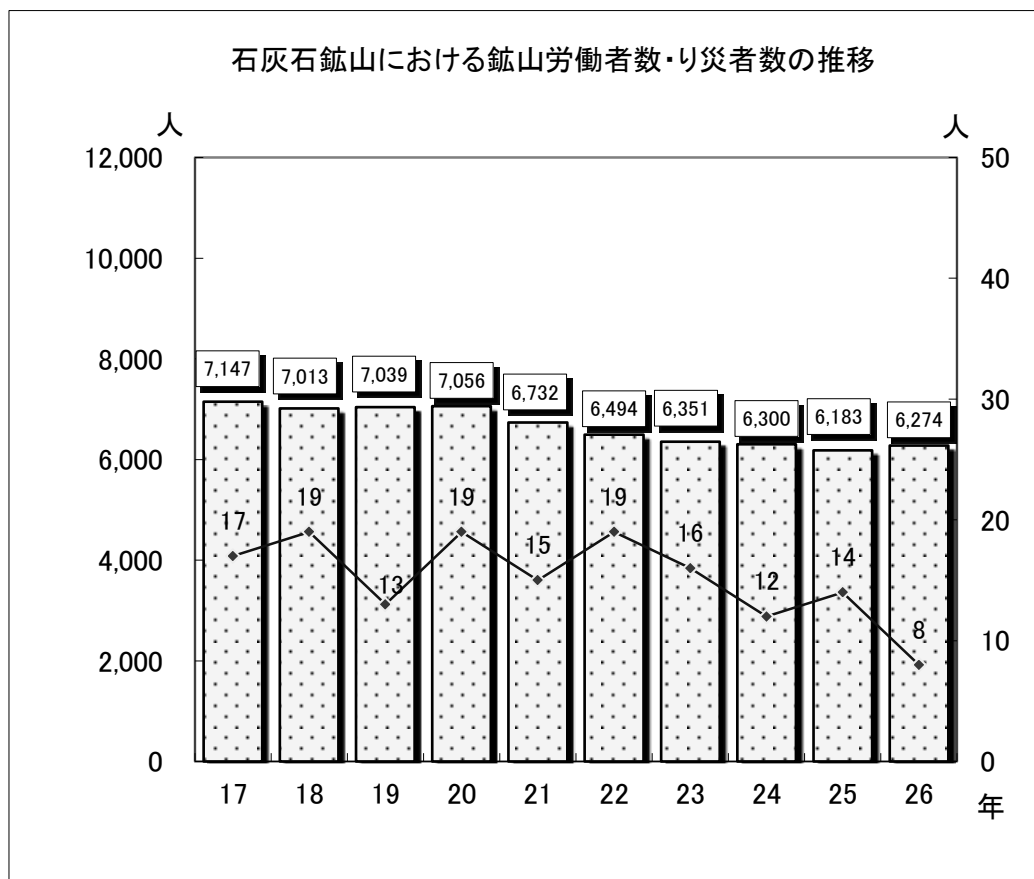
第4図



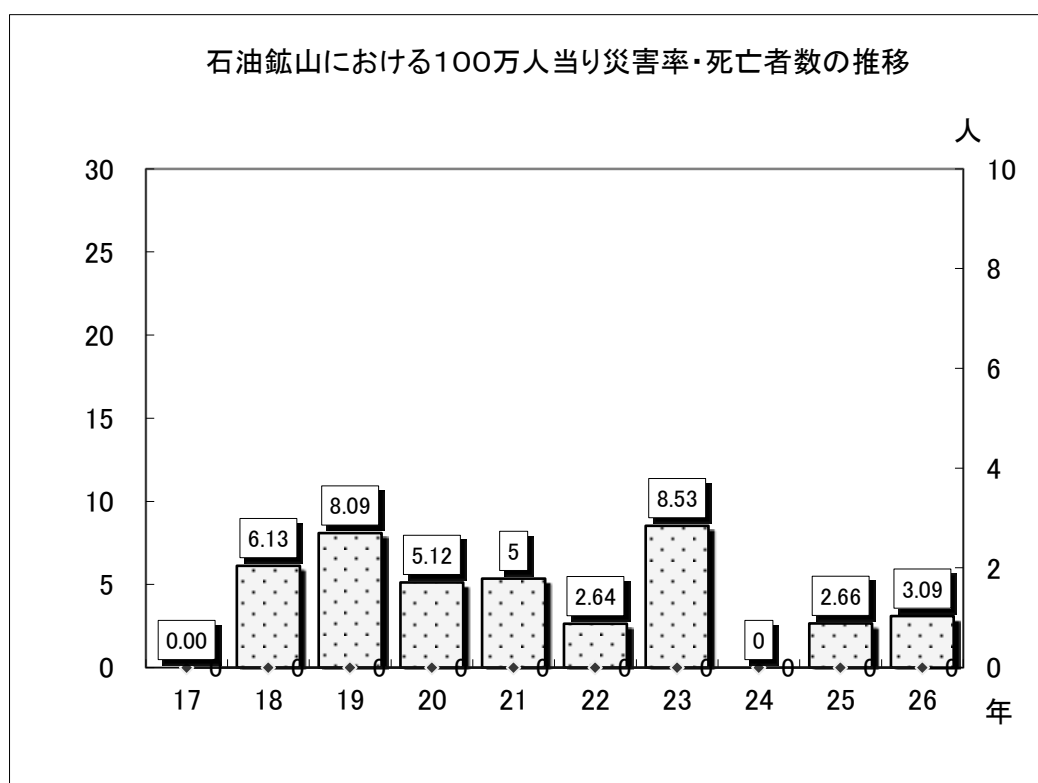
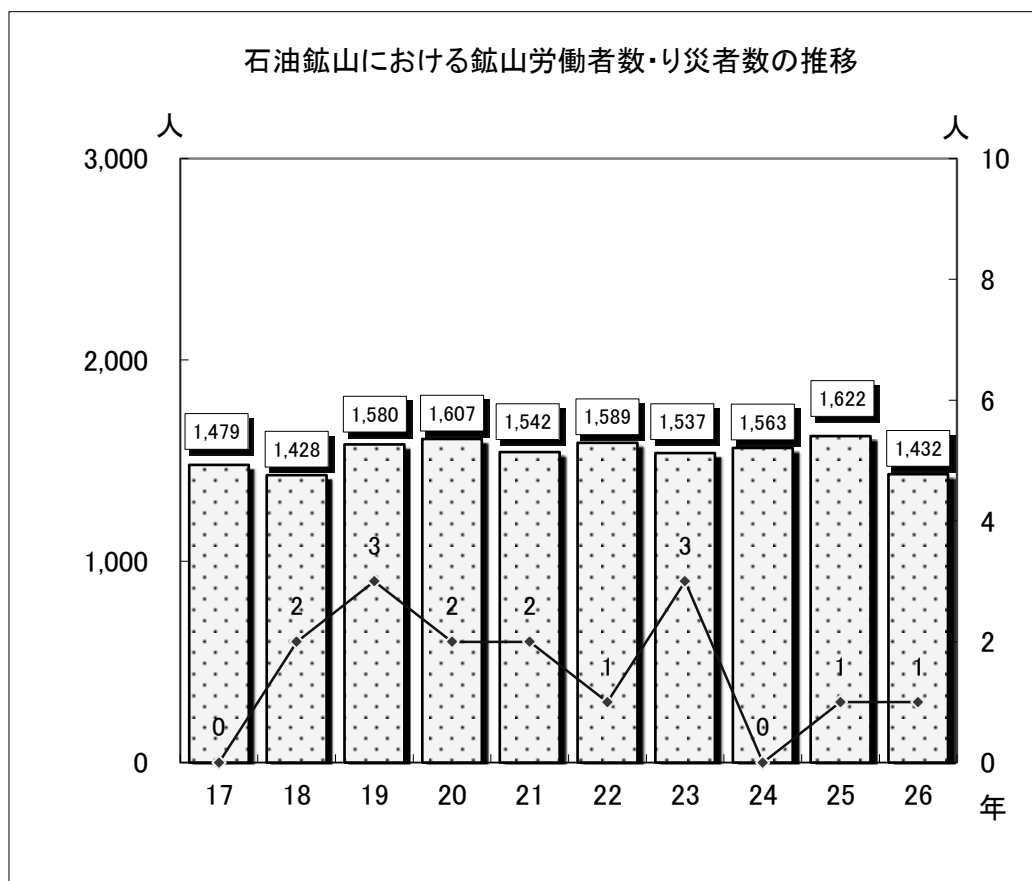
第5図



第6図



第7図



第1表 平成26年全鉱山部門別災害調

部 門 別	稼 行 鉱山数	鉱 山 労 働 者 数			稼
		坑内	坑外	計	坑内
全鉱山	511	654	10,890	11,545	157,531
石炭鉱山	10	284	377	660	75,057
亜炭鉱山	3	2	10	12	457
金属非金属鉱山	197	193	2,975	3,167	39,549
金属鉱山	52	163	1,577	1,739	33,098
非金属鉱山	145	30	1,398	1,428	6,451
石灰石鉱山	242	176	6,098	6,274	42,468
石油鉱山	59		1,432	1,432	

部 門 別	坑 内 災 害						坑 外 災 害			
	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満
全鉱山	1						28	1	6	3
石炭鉱山										
亜炭鉱山										
金属非金属鉱山							9		3	
金属鉱山							3		1	
非金属鉱山							6		2	
石灰石鉱山	1						16	1	3	2
石油鉱山							3			1

働 延 人 員		稼 働 延 時 間		
坑外	計	坑内	坑外	計
2, 594, 106	2, 751, 637	1, 305, 067	20, 598, 760	21, 903, 827
97, 676	172, 733	659, 767	827, 296	1, 487, 063
1, 772	2, 229	3, 656	13, 535	17, 191
688, 495	728, 044	313, 298	5, 421, 720	5, 735, 018
361, 143	394, 241	263, 179	2, 843, 760	3, 106, 939
327, 352	333, 803	50, 119	2, 577, 960	2, 628, 079
1, 482, 726	1, 525, 194	328, 346	11, 850, 900	12, 179, 245
323, 437	323, 437		2, 485, 310	2, 485, 310

害		坑 内 外 災 害						損 失 日 数		
軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	坑内	坑外	計
				4週以上	2週以上 4週未満					
4	14	29	1	6	3	4	14		14, 004	14, 004
2	5	9		3		2	5		5, 907	5, 907
	1	3		1			1		309	309
2	4	6		2		2	4		5, 598	5, 598
2	8	17	1	3	2	2	8		8, 070	8, 070
	1	3			1		1		27	27

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

部 門 別	稼 働 延 1 0							
	坑 内 災 害						坑	
	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	6.35						10.79	0.39
石炭鉱山								
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山							13.07	
金属鉱山							8.31	
非金属鉱山							18.33	
石灰石鉱山	23.55						10.79	0.67
石油鉱山							9.28	

部 門 別	稼 働 延 1 0 0							
	坑 内 災 害						坑	
	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	0.77						1.36	0.05
石炭鉱山								
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山							1.66	
金属鉱山							1.05	
非金属鉱山							2.33	
石灰石鉱山	3.05						1.35	0.08
石油鉱山							1.21	

部 門 別	強 度 率		
	坑内	坑外	計
全鉱山		0.68	0.64
石炭鉱山			
亜炭鉱山			
金属非金属鉱山		1.09	1.03
金属鉱山		0.11	0.10
非金属鉱山		2.17	2.13
石灰石鉱山		0.68	0.66
石油鉱山		0.01	0.01

0 万 人 当 た り 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
2.31	1.16	1.54	5.40	10.54	0.36	2.18	1.09	1.45	5.09
4.36		2.90	7.26	12.36		4.12		2.75	6.87
2.77			2.77	7.61		2.54			2.54
6.11		6.11	12.22	17.97		5.99		5.99	11.98
2.02	1.35	1.35	5.40	11.15	0.66	1.97	1.31	1.31	5.25
	3.09		3.09	9.28			3.09		3.09

万 時 間 当 た り 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
0.29	0.15	0.19	0.68	1.32	0.05	0.27	0.14	0.18	0.64
0.55		0.37	0.92	1.57		0.52		0.35	0.87
0.35			0.35	0.97		0.32			0.32
0.78		0.78	1.55	2.28		0.76		0.76	1.52
0.25	0.17	0.17	0.68	1.40	0.08	0.25	0.16	0.16	0.66
	0.40		0.40	1.21			0.40		0.40

第2表 平成26年全鉱山月別災害調

年 月 別	稼 行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
24年	524	11,858	2,838,897	22,450,622
25年	516	11,828	2,844,323	22,549,395
26年	511	11,545	2,751,637	21,903,827
1月	515	11,514	219,085	1,747,702
2月	515	11,541	220,403	1,755,051
3月	513	11,627	232,192	1,853,523
4月	516	11,700	238,300	1,898,437
5月	516	11,773	231,633	1,845,356
6月	516	11,901	240,716	1,914,143
7月	515	11,867	245,635	1,947,132
8月	513	11,663	221,170	1,764,006
9月	513	11,225	224,451	1,789,814
10月	515	11,211	234,405	1,850,032
11月	515	11,301	219,466	1,751,801
12月	511	11,215	224,182	1,786,829

年 月 別	稼働延100万人当たり災害率						稼
	回 数	死亡	重傷		軽傷	計	回 数
			4週以上	2週以上 4週未満			
24年	10.92	0.35	4.23	1.76	1.06	7.40	1.38
25年	13.71	0.35	7.73		1.05	9.14	1.73
26年	10.54	0.36	2.18	1.09	1.45	5.09	1.32
1月	18.26			9.13	4.56	13.69	2.29
2月	9.07						1.14
3月	17.23		12.92		4.31	17.23	2.16
4月	16.79			4.20	4.20	8.39	2.11
5月	8.63		4.32			4.32	1.08
6月	12.46						1.57
7月	4.07	4.07				4.07	0.51
8月	9.04						1.13
9月	17.82		4.46		4.46	8.91	2.23
10月							
11月							
12月	13.38		4.46			4.46	1.68

回 数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
31	1	12	5	3	21	9,312
39	1	22		3	26	14,440
29	1	6	3	4	14	14,004
4			2	1	3	51
2						
4		3		1	4	518
4			1	1	2	26
2		1			1	309
3						
1	1				1	7,500
2						
4		1		1	2	100
3		1			1	5,500

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.04	0.53	0.22	0.13	0.94	0.41
0.04	0.98		0.13	1.15	0.64
0.05	0.27	0.14	0.18	0.64	0.64
		1.14	0.57	1.72	0.03
	1.62		0.54	2.16	0.28
		0.53	0.53	1.05	0.01
	0.54			0.54	0.17
0.51				0.51	3.85
	0.56		0.56	1.12	0.06
	0.56			0.56	3.08

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第3表 平成26年石炭鉱山月別災害調

年 月 別	稼 行 鉱 山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
24年	8	640	169,394	1,469,222
25年	9	650	171,074	1,481,264
26年	10	660	172,733	1,487,063
1月	9	652	13,680	118,829
2月	9	638	13,494	117,766
3月	9	640	14,014	122,067
4月	9	640	14,490	126,422
5月	9	660	13,967	121,488
6月	9	680	14,721	127,992
7月	9	701	15,617	127,227
8月	9	668	13,946	120,432
9月	10	679	14,892	128,784
10月	10	669	15,767	131,129
11月	10	644	13,816	120,233
12月	10	654	14,329	124,694

年 月 別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延 回数
	回 数	死亡	重傷		軽傷	計
			4週以上	2週以上 4週未満		
24年						
25年	5.85					0.68
26年						
1月						
2月						
3月						
4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						

回 数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
1						

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第4表 平成26年石炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼 行 鉱 山 数	月 報 出 提 鉱 山 数	鉱 山 労 働 者 数	稼 働 延 人 員	稼 働 延 時 間	回 数	罹 災 者 数					損 日 数
							死 亡	重 傷		軽 傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	10.00	10	660	172,733	1,487,063							
東北												
関東												
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計	10.00	10	660	172,733	1,487,063							

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率
	回数	死亡	重傷		計	回数	死亡	重傷		計	
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満		
北海道											
東北											
関東											
中部											
近畿											
中国											
四国											
九州											
那覇											
計											

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	248	36	284	67,052	8,005	75,057	587,722	72,045	659,767
坑内									
坑外	189	188	377	50,046	47,630	97,676	402,666	424,630	827,296
計	436	224	660	117,098	55,635	172,733	990,388	496,675	1,487,063

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第5表 石炭鉱山事由別災害調

事 由		種 別	回 数	死 亡	負 傷		合 計	損失日数	
					重 傷				軽 傷
					4 週 以上	2 週 以上 4 週 未 満			
坑内	落 盤 又 は 側 壁 の 崩 壊								
	浮 石 の 落 下 (前 項 以 外)								
	ガ ス 又 は 炭 じ ん の 爆 発								
	ガ ス 中 毒 又 は 窒 息								
	ガ ス 突 出								
	山 は ね								
	自 然 発 火								
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め								
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断							
		そ の 他							
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断							
		鉱 車 の 逸 走 又 は 脱 線							
		鉱 車 に 接 触 又 は 挟 撃							
		車両系鉱山機械又は自動車のため							
		コ ン ベ ア の た め							
		そ の 他							
	出 水								
	火 災								
	機 械 の た め								
	電 気 の た め								
	飛 石 又 は 転 石								
	工 具 の た め								
	粉 じ ん の た め								
	落ト物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め								
	墜 落								
	転 倒								
	そ の 他								
	計								
坑外	岩 盤 の 崩 壊								
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め								
	火 災								
	風 水 雪 害								
	運搬装置のため	鉱 車 の た め							
		架 空 索 道 の た め							
		車両系鉱山機械又は自動車のため							
		コ ン ベ ア の た め							
		そ の 他							
	さ く 井 機 械 の た め								
	機械のため（石油鉱山については前項以外）								
	電 気 の た め								
	ボ イ ラ ー の 破 裂								
	し ゃ く 熱 溶 融 物 の た め								
	劇 物 の た め								
	飛 石 又 は 転 石								
	工 具 の た め								
	粉 じ ん の た め								
	落ト物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め								
	墜 落								
	転 倒								
	そ の 他								
	計								
	総 計								

第6表 平成26年亜炭鉱山月別災害調

年 月 別	稼 行 鉱 山 数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
24年	3	11	2,254	17,558
25年	3	11	2,290	17,765
26年	3	12	2,229	17,191
1月	3	9	164	1,274
2月	3	9	149	1,158
3月	3	11	172	1,340
4月	3	12	161	1,254
5月	3	13	193	1,482
6月	3	13	205	1,570
7月	3	13	231	1,772
8月	3	13	186	1,420
9月	2	13	206	1,584
10月	3	12	209	1,615
11月	3	12	177	1,365
12月	3	12	176	1,357

年 月 別	稼働延 1 0 0 万人当たり災害率					稼働延	
	回 数	死亡	重傷		軽傷	計	回 数
			4週以上	2週以上 4週未満			
2 4 年							
2 5 年							
2 6 年							
1 月							
2 月							
3 月							
4 月							
5 月							
6 月							
7 月							
8 月							
9 月							
1 0 月							
1 1 月							
1 2 月							

回 数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第7表 平成26年度亜炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼 鉦山数	月 提 鉦山数	鉦山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損 日	失 数
							死亡	重傷		輕傷	計		
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道													
東北	1	1	2	58	464								
関東	1	1	7	1,370	10,960								
中部	1	1	3	801	5,767								
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計	3	3	12	2,229	17,191								

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道													
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計													

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	2		2	457		457	3,656		3,656
坑内									
坑外	8	2	10	1,408	364	1,772	10,914	2,621	13,535
計	10	2	12	1,865	364	2,229	14,570	2,621	17,191

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第8表 亜炭鉱山事由別災害調

種 別 事 由		回 数	死 亡	負 傷		合 計	損失日数	
				重 傷				軽 傷
				4 週以上	2 週以上 4 週未満			
坑内	落 盤 又 は 側 壁 の 崩 壊							
	浮 石 の 落 下 (前 項 以 外)							
	ガ ス 又 は 炭 じ ん の 爆 発							
	ガ ス 中 毒 又 は 窒 息							
	ガ ス 突 出							
	山 は ね							
	自 然 発 火							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		そ の 他						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱 車 の 逸 走 又 は 脱 線						
		鉱 車 に 接 触 又 は 挟 撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	出 水							
	火 災							
	機 械 の た め							
	電 気 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め							
	落 下 物 又 は 倒 壊 物 の た め (罹 災 者 の 持 っ て い る 物 以 外)							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め							
	墜 落							
	転 倒							
	そ の 他							
	計							
坑外	岩 盤 の 崩 壊							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め							
	火 災							
	風 水 雪 害							
	運搬装置のため	鉱 車 の た め						
		架 空 索 道 の た め						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	さ く 井 機 械 の た め							
	機械のため (石油鉱山については前項以外)							
	電 気 の た め							
	ボ イ ラ ー の 破 裂							
	し ゃ く 熱 溶 融 物 の た め							
	劇 物 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め							
	落 下 物 又 は 倒 壊 物 の た め (罹 災 者 の 持 っ て い る 物 以 外)							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め							
	墜 落							
	転 倒							
	そ の 他							
	計							
	総 計							

第9表 平成26年金属非金属鉱山月別災害調

年 月 別	稼 行 鉱 山 数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
24年	207	3,344	786,149	6,125,398
25年	199	3,362	779,435	6,066,036
26年	197	3,167	728,044	5,735,018
1月	199	3,286	60,564	478,586
2月	199	3,302	61,060	479,177
3月	197	3,314	64,377	505,906
4月	201	3,326	65,593	514,991
5月	201	3,339	63,389	499,574
6月	201	3,340	66,273	517,709
7月	200	3,355	67,940	535,419
8月	199	3,345	60,770	483,503
9月	199	2,853	54,871	437,933
10月	199	2,853	57,404	442,927
11月	199	2,877	52,919	419,831
12月	197	2,819	52,885	419,463

年 月 別	稼働延100万人当たり災害率						稼
	回 数	死亡	重傷		軽傷	計	回 数
			4週以上	2週以上 4週未満			
24年	15.26		7.63	2.54	1.27	11.45	1.96
25年	21.81	1.28	11.55		1.28	14.11	2.80
26年	12.36		4.12		2.75	6.87	1.57
1月	16.51				16.51	16.51	2.09
2月	16.38						2.09
3月	15.53		15.53			15.53	1.98
4月	15.25				15.25	15.25	1.94
5月	31.55		15.78			15.78	4.00
6月	15.09						1.93
7月							
8月							
9月	18.22						2.28
10月							
11月							
12月	18.91		18.91			18.91	2.38

回 数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
12		6	2	1	9	1, 100
17	1	9		1	11	13, 600
9		3		2	5	5, 907
1				1	1	3
1						
1		1			1	90
1				1	1	5
2		1			1	309
1						
1						
1		1			1	5, 500

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.98	0.33	0.16	1.47	0.18
0.16	1.48		0.16	1.81	2.24
	0.52		0.35	0.87	1.03
			2.09	2.09	0.01
	1.98			1.98	0.18
			1.94	1.94	0.01
	2.00			2.00	0.62
	2.38			2.38	13.11

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第10表 平成26年金属非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労 働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損失 日数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	7	7	57	13,225	100,899	1						
東北	34	34	610	154,046	1,162,076	2		1			1	5,500
関東	29	27	377	91,732	779,515	1				1	1	3
中部	51	51	946	217,628	1,746,230	2		1			1	309
近畿	28	28	283	53,899	398,952							
中国	21	21	288	60,514	465,238	2		1		1	2	95
四国	8	8	79	17,789	136,639	1						
九州	18	19	525	119,035	944,620							
那覇	1	1	3	176	849							
計	197	196	3,167	728,044	5,735,018	9		3		2	5	5,907

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽 傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	75.61						9.91						
東北	12.98		6.49			6.49	1.72		0.86			0.86	4.73
関東	10.90				10.90	10.90	1.28				1.28	1.28	0.00
中部	9.19		4.59			4.59	1.15		0.57			0.57	0.18
近畿													
中国	33.05		16.53		16.53	33.05	4.30		2.15		2.15	4.30	0.20
四国	56.21						7.32						
九州													
那覇													
計	12.36		4.12		2.75	6.87	1.57		0.52		0.35	0.87	1.03

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	104	89	193	23,591	15,958	39,549	185,994	127,304	313,298
坑内									
坑外	2,396	578	2,975	563,851	124,644	688,495	4,479,735	941,985	5,421,720
計	2,500	668	3,167	587,442	140,602	728,044	4,665,729	1,069,289	5,735,018

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第11表 金属非金属鉱山事由別災害調

種 別 事 由		回 数	死 亡	負 傷		軽 傷	合 計	損失日数	
				重 傷					
				4 週 以上	2 週 以上 4 週 未 満				
坑内	落 盤 又 は 側 壁 の 崩 壊								
	浮 石 の 落 下 (前 項 以 外)								
	ガ ス 又 は 炭 じ ん の 爆 発								
	ガ ス 中 毒 又 は 窒 息								
	ガ ス 突 出								
	山 は ね								
	自 然 発 火								
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め								
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断							
		そ の 他							
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断							
		鉱 車 の 逸 走 又 は 脱 線							
		鉱 車 に 接 触 又 は 挟 撃							
		車両系鉱山機械又は自動車のため							
		コ ン ベ ア の た め							
		そ の 他							
	出 水								
	火 災								
	機 械 の た め								
	電 気 の た め								
	飛 石 又 は 転 石								
	工 具 の た め								
	粉 じ ん の た め								
	落 下 物 又 は 倒 壊 物 の た め (罹 災 者 の 持 っ て い る 物 以 外)								
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め								
	墜 落								
	転 倒								
	そ の 他								
	計								
坑外	岩 盤 の 崩 壊								
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め		1						
	火 災		1						
	風 水 雪 害		1						
	運搬装置のため	鉱 車 の た め							
		架 空 索 道 の た め							
		車両系鉱山機械又は自動車のため							
		コ ン ベ ア の た め							
		そ の 他							
	さ く 井 機 械 の た め								
	機械のため(石油鉱山については前項以外)		2		2		2	5,809	
	電 気 の た め								
	ボ イ ラ ー の 破 裂								
	し ゃ く 熱 溶 融 物 の た め								
	劇 物 の た め								
	飛 石 又 は 転 石								
	外	工 具 の た め		1			1	1	5
		粉 じ ん の た め							
		落 下 物 又 は 倒 壊 物 の た め (罹 災 者 の 持 っ て い る 物 以 外)							
		取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め		1			1	1	3
		墜 落		2		1		1	90
		転 倒							
		そ の 他							
		計		9		3		2	5
総 計		9		3		2	5	5,907	

第 1 2 表 平成 2 6 年金属鉱山月別災害調

年 月 別	稼 行 鉱 山 数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
2 4 年	53	1, 864	440, 700	3, 425, 591
2 5 年	49	1, 911	443, 059	3, 444, 793
2 6 年	52	1, 739	394, 241	3, 106, 939
1 月	49	1, 883	35, 281	278, 434
2 月	49	1, 901	34, 206	268, 662
3 月	48	1, 906	36, 743	288, 656
4 月	53	1, 914	37, 236	291, 101
5 月	54	1, 923	36, 202	285, 051
6 月	54	1, 893	37, 244	289, 345
7 月	54	1, 918	39, 152	303, 682
8 月	54	1, 906	34, 436	275, 909
9 月	54	1, 399	25, 842	208, 633
1 0 月	54	1, 403	27, 781	218, 288
1 1 月	54	1, 429	25, 004	198, 792
1 2 月	52	1, 396	25, 115	200, 387

年 月 別	稼働延 1 0 0 万人当たり災害率						稼
	回 数	死亡	重傷		軽傷	計	回 数
			4週以上	2週以上 4週未満			
2 4 年	6. 81			4. 54		4. 54	0. 88
2 5 年	11. 29		2. 26		2. 26	4. 51	1. 45
2 6 年	7. 61		2. 54			2. 54	0. 97
1 月							
2 月							
3 月							
4 月							
5 月	27. 62		27. 62			27. 62	3. 51
6 月	26. 85						3. 46
7 月							
8 月							
9 月	38. 70						4. 79
1 0 月							
1 1 月							
1 2 月							

回 数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
3			2		2	47
5		1		1	2	64
3		1			1	309
1		1			1	309
1						
1						

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
		0.58		0.58	0.01
	0.29		0.29	0.58	0.02
	0.32			0.32	0.10
	3.51			3.51	1.08

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第13表 平成26年金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損失 日数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	5	5	47	11,565	87,362	1						
東北	22	22	457	114,607	845,205	1						
関東	2	1	8	1,488	11,965							
中部	2	2	634	146,032	1,214,785	1		1			1	309
近畿	8	8	60	5,293	37,144							
中国	4	4	101	20,228	151,423							
四国	2	2	23	3,411	22,701							
九州	7	8	410	91,617	736,354							
那覇												
計	52	52	1,739	394,241	3,106,939	3		1			1	309

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	86.47						11.45						
東北	8.73						1.18						
関東													
中部	6.85		6.85			6.85	0.82		0.82			0.82	0.25
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計	7.61		2.54			2.54	0.97		0.32			0.32	0.10

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	77	85	163	17,453	15,645	33,098	138,379	124,800	263,179
坑内									
坑外	1,198	378	1,577	282,674	78,469	361,143	2,251,456	592,304	2,843,760
計	1,276	464	1,739	300,127	94,114	394,241	2,389,835	717,104	3,106,939

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第14表 金属鉱山事由別災害調

種 別 事 由		回 数	死 亡	負 傷			合 計	損失日数
				重 傷		軽 傷		
				4 週 以上	2 週 以上 4 週 未 満			
坑内	落 盤 又 は 側 壁 の 崩 壊							
	浮 石 の 落 下 (前 項 以 外)							
	ガ ス 又 は 炭 じ ん の 爆 発							
	ガ ス 中 毒 又 は 窒 息							
	ガ ス 突 出							
	山 は ね							
	自 然 発 火							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		そ の 他						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱 車 の 逸 走 又 は 脱 線						
		鉱 車 に 接 触 又 は 挟 撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	出 水							
	火 災							
	機 械 の た め							
	電 気 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め							
	落 下 物 又 は 倒 壊 物 の た め (罹 災 者 の 持 っ て い る 物 以 外)							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め							
	墜 落							
	転 倒							
	そ の 他							
	計							
坑外	岩 盤 の 崩 壊							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め							
	火 災		1					
	風 水 雪 害		1					
	運搬装置のため	鉱 車 の た め						
		架 空 索 道 の た め						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	さ く 井 機 械 の た め							
	機械のため(石油鉱山については前項以外)		1		1		1	309
	電 気 の た め							
	ボ イ ラ ー の 破 裂							
	し ゃ く 熱 溶 融 物 の た め							
	劇 物 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め							
	落 下 物 又 は 倒 壊 物 の た め (罹 災 者 の 持 っ て い る 物 以 外)							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め							
	墜 落							
	転 倒							
	そ の 他							
	計		3		1		1	309
	総 計		3		1		1	309

第15表 平成26年非金属鉱山月別災害調

年 月 別	稼 行 鉱 山 数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
24年	154	1,480	345,449	2,699,807
25年	150	1,451	336,376	2,621,243
26年	145	1,428	333,803	2,628,079
1月	150	1,403	25,283	200,152
2月	150	1,401	26,854	210,515
3月	149	1,408	27,634	217,250
4月	148	1,412	28,357	223,890
5月	147	1,416	27,187	214,522
6月	147	1,447	29,029	228,364
7月	146	1,437	28,788	231,737
8月	145	1,439	26,334	207,594
9月	145	1,454	29,029	229,300
10月	145	1,450	29,623	224,639
11月	145	1,448	27,915	221,039
12月	145	1,423	27,770	219,076

年 月 別	稼働延100万人当たり災害率						稼
	回 数	死亡	重傷		軽傷	計	回 数
			4週以上	2週以上 4週未満			
24年	23.16		17.37		2.89	20.26	2.96
25年	35.67	2.97	23.78			26.76	4.58
26年	17.97		5.99		5.99	11.98	2.28
1月	39.55				39.55	39.55	5.00
2月	37.24						4.75
3月	36.19		36.19			36.19	4.60
4月	35.26				35.26	35.26	4.47
5月	36.78						4.66
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月	36.01		36.01			36.01	4.56

回 数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
8		6		1	7	1,053
12	1	8			9	13,536
6		2		2	4	5,598
1				1	1	3
1						
1		1			1	90
1				1	1	5
1						
1		1			1	5,500

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	2.22		0.37	2.59	0.39
0.38	3.05			3.43	5.16
	0.76		0.76	1.52	2.13
			5.00	5.00	0.01
	4.60			4.60	0.41
			4.47	4.47	0.02
	4.56			4.56	25.11

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第16表 平成26年非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損失 日数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	2	2	9	1,660	13,537							
東北	12	12	153	39,439	316,871	1		1			1	5,500
関東	27	26	369	90,244	767,550	1				1	1	3
中部	49	49	312	71,596	531,445	1						
近畿	20	20	223	48,606	361,808							
中国	17	17	187	40,286	313,815	2		1		1	2	95
四国	6	6	56	14,378	113,938	1						
九州	11	11	116	27,418	208,266							
那覇	1	1	3	176	849							
計	145	144	1,428	333,803	2,628,079	6		2		2	4	5,598

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道													
東 北	25.36		25.36			25.36	3.16		3.16			3.16	17.36
関 東	11.08				11.08	11.08	1.30				1.30	1.30	0.00
中 部	13.97						1.88						
近 畿													
中 国	49.65		24.82		24.82	49.65	6.37		3.19		3.19	6.37	0.30
四 国	69.55						8.78						
九 州													
那 覇													
計	17.97		5.99		5.99	11.98	2.28		0.76		0.76	1.52	2.13

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	26	4	30	6,138	313	6,451	47,615	2,504	50,119
坑内	1,198	200	1,398	281,177	46,175	327,352	2,228,279	349,681	2,577,960
坑外	1,224	204	1,428	287,315	46,488	333,803	2,275,894	352,185	2,628,079

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違う場合があります。

第17表 非金属鉱山事由別災害調

種 別 事 由		回 数	死 亡	負 傷			合 計	損失日数
				重 傷		軽 傷		
				4 週 以上	2 週 以上 4 週 未 満			
坑内	落 盤 又 は 側 壁 の 崩 壊							
	浮 石 の 落 下 (前 項 以 外)							
	ガ ス 又 は 炭 じ ん の 爆 発							
	ガ ス 中 毒 又 は 窒 息							
	ガ ス 突 出							
	山 は ね							
	自 然 発 火							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		そ の 他						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱 車 の 逸 走 又 は 脱 線						
		鉱 車 に 接 触 又 は 挟 撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	出 水							
	火 災							
	機 械 の た め							
	電 気 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め							
	落ト物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め							
	墜 落							
	転 倒							
	そ の 他							
	計							
坑外	岩 盤 の 崩 壊							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め		1					
	火 災							
	風 水 雪 害							
	運搬装置のため	鉱 車 の た め						
		架 空 索 道 の た め						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	さ く 井 機 械 の た め							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）		1		1		1	5,500
	電 気 の た め							
	ボ イ ラ ー の 破 裂							
	し ゃ く 熱 溶 融 物 の た め							
	劇 物 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め		1			1	1	5
	粉 じ ん の た め							
	落ト物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め		1			1	1	3
	墜 落		2		1		1	90
	転 倒							
	そ の 他							
	計		6		2		2	4
総 計		6		2		2	4	5,598

第18表 平成26年石灰石鉱山月別災害調

年 月 別	稼 行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
24年	247	6,299	1,527,732	12,112,140
25年	245	6,182	1,515,141	11,962,640
26年	242	6,274	1,525,194	12,179,245
1月	244	6,124	117,748	940,161
2月	244	6,136	119,439	953,055
3月	244	6,173	125,933	1,008,680
4月	243	6,248	129,402	1,034,669
5月	243	6,272	126,359	1,009,623
6月	243	6,347	130,167	1,039,083
7月	243	6,364	134,055	1,071,217
8月	243	6,347	121,731	973,064
9月	243	6,329	129,163	1,028,985
10月	244	6,301	134,542	1,073,804
11月	244	6,337	127,000	1,013,401
12月	242	6,304	129,656	1,033,502

年 月 別	稼働延100万人当たり災害率						稼
	回 数	死亡	重傷		軽傷	計	回 数
			4週以上	2週以上 4週未満			
24年	11.78	0.65	3.93	1.96	1.31	7.85	1.49
25年	12.54		7.92		1.32	9.24	1.59
26年	11.15	0.66	1.97	1.31	1.31	5.25	1.40
1月	16.99			8.49		8.49	2.13
2月							
3月	23.82		15.88		7.94	23.82	2.97
4月	23.18			7.73		7.73	2.90
5月							
6月	15.36						1.92
7月	7.46	7.46				7.46	0.93
8月	16.43						2.06
9月	23.23		7.74		7.74	15.48	2.92
10月							
11月							
12月	7.71						0.97

回 数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
18	1	6	3	2	12	8, 212
19		12		2	14	810
17	1	3	2	2	8	8, 070
2			1		1	21
3		2		1	3	428
3			1		1	21
2						
1	1				1	7, 500
2						
3		1		1	2	100
1						

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.08	0.50	0.25	0.17	0.99	0.68
	1.00		0.17	1.17	0.07
0.08	0.25	0.16	0.16	0.66	0.66
		1.06		1.06	0.02
	1.98		0.99	2.97	0.42
		0.97		0.97	0.02
0.93				0.93	7.00
	0.97		0.97	1.94	0.10

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第19表 平成26年石灰石鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損失 日数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	13	12	307	77,075	669,871							
東北	22	22	635	158,298	1,250,929							
関東	43	42	1,424	345,757	2,826,990	8	1	1		1	3	7,600
中部	20	20	818	197,868	1,603,072	2				1	1	21
近畿	6	6	166	32,901	262,899	1				1	1	21
中国	34	34	1,045	264,390	2,066,261	1		1			1	120
四国	11	11	386	93,802	688,226	2						
九州	18	18	980	243,115	1,905,233	2		1			1	302
那覇	75	75	512	111,988	905,764	1				1	1	6
計	242	240	6,274	1,525,194	12,179,245	17	1	3	2	2	8	8,070

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重 傷		軽 傷	計	回数	死亡	重 傷		軽 傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道													
東北													
関東	23.14	2.89	2.89		2.89	8.68	2.83	0.35	0.35		0.35	1.06	2.69
中部	10.11			5.05		5.05	1.25			0.62		0.62	0.01
近畿	30.39			30.39		30.39	3.80			3.80		3.80	0.08
中国	3.78		3.78			3.78	0.48		0.48			0.48	0.06
四国	21.32						2.91						
九州	8.23		4.11			4.11	1.05		0.52			0.52	0.16
那覇	8.93				8.93	8.93	1.10				1.10	1.10	0.01
計	11.15	0.66	1.97	1.31	1.31	5.25	1.40	0.08	0.25	0.16	0.16	0.66	0.66

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	122	54	176	30,095	12,373	42,468	229,865	98,481	328,346
坑内									
坑外	4,121	1,977	6,098	996,943	485,783	1,482,726	7,910,272	3,940,628	11,850,900
計	4,242	2,031	6,274	1,027,038	498,156	1,525,194	8,140,136	4,039,109	12,179,245

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違う場合があります。

第20表 石灰石鉱山事由別災害調

種 別 事 由		回 数	死 亡	負 傷			合 計	損失日数
				重 傷		軽 傷		
				4 週以上	2 週以上 4 週未満			
坑内	落 盤 又 は 側 壁 の 崩 壊							
	浮 石 の 落 下 （ 前 項 以 外 ）							
	ガ ス 又 は 炭 じ ん の 爆 発							
	ガ ス 中 毒 又 は 窒 息							
	ガ ス 突 出							
	山 は ね							
	自 然 発 火							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		そ の 他						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱 車 の 逸 走 又 は 脱 線						
		鉱 車 に 接 触 又 は 挟 撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	出 水							
	火 災							
	機 械 の た め							
	電 気 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め							
	落ト物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め							
	墜 落		1					
	転 倒							
	そ の 他							
	計		1					
坑外	岩 盤 の 崩 壊							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め		4					
	火 災		2					
	風 水 雪 害		1					
	運搬装置のため	鉱 車 の た め						
		架 空 索 道 の た め						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1	1			1	7,500
		コ ン ベ ア の た め	2		2		2	42
		そ の 他						
	さ く 井 機 械 の た め							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電 気 の た め							
	ボ イ ラ ー の 破 裂							
	し ゃ く 熱 溶 融 物 の た め							
	劇 物 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め		1			1	1	10
	落ト物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め		1			1	1	6
	墜 落		4		3		3	512
	転 倒							
	そ の 他							
	計		16	1	3	2	2	8,070
	総 計		17	1	3	2	2	8,070

第 2 1 表 平成 2 6 年石油鉱山月別災害調

年 月 別	稼 行 鉱 山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
2 4 年	59	1, 563	353, 369	2, 726, 304
2 5 年	60	1, 622	376, 384	3, 021, 691
2 6 年	59	1, 432	323, 437	2, 485, 310
1 月	60	1, 443	26, 929	208, 852
2 月	60	1, 456	26, 261	203, 895
3 月	60	1, 489	27, 696	215, 530
4 月	60	1, 474	28, 655	221, 101
5 月	60	1, 489	27, 726	213, 190
6 月	60	1, 521	29, 350	227, 789
7 月	60	1, 434	27, 792	211, 497
8 月	59	1, 290	24, 537	185, 587
9 月	59	1, 351	25, 319	192, 528
1 0 月	59	1, 376	26, 483	200, 557
1 1 月	59	1, 431	25, 554	196, 971
1 2 月	59	1, 426	27, 136	207, 813

年 月 別	稼働延 1 0 0 万人当たり災害率					稼 働 延 時 間
	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
			4週以上	2週以上 4週未満		
2 4 年	2. 83					
2 5 年	5. 31		2. 66			2. 66
2 6 年	9. 28			3. 09		3. 09
1 月	37. 14			37. 14		37. 14
2 月	38. 08					
3 月						
4 月						
5 月						
6 月						
7 月						
8 月						
9 月						
1 0 月						
1 1 月						
1 2 月	36. 85					4. 81

回 数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
1						
2		1			1	30
3			1		1	27
1			1		1	27
1						
1						

[illegible]

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第2表 平成26年石油鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	5	5	214	47,129	395,490							
東北	13	13	202	41,696	324,621	2			1		1	27
関東	32	32	962	223,568	1,687,781	1						
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州	5	5	37	7,391	45,767							
那覇	4	4	17	3,653	31,651							
計	59	59	1,432	323,437	2,485,310	3			1		1	27

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率					
	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
北海道												
東 北	47.97			23.98		23.98	6.16			3.08		3.08
関 東	4.47						0.59					
中 部												
近 畿												
中 国												
四 国												
九 州												
那 覇												
計	9.28			3.09		3.09	1.21			0.40		0.40
												0.01

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内									
坑外	1,146	286	1,432	262,267	61,170	323,437	2,007,740	477,570	2,485,310
計	1,146	286	1,432	262,267	61,170	323,437	2,007,740	477,570	2,485,310

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第23表 石油鉱山事由別災害調

種 別 事 由		回 数	死 亡	負 傷		軽 傷	合 計	損失日数
				重 傷				
				4 週以上	2 週以上 4 週未満			
坑内	落 盤 又 は 側 壁 の 崩 壊							
	浮 石 の 落 下 （ 前 項 以 外 ）							
	ガ ス 又 は 炭 じ ん の 爆 発							
	ガ ス 中 毒 又 は 窒 息							
	ガ ス 突 出							
	山 は ね							
	自 然 発 火							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		そ の 他						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱 車 の 逸 走 又 は 脱 線						
		鉱 車 に 接 触 又 は 挟 撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	出 水							
	火 災							
	機 械 の た め							
	電 気 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め							
	落ト物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め							
	墜 落							
	転 倒							
	そ の 他							
	計							
坑外	岩 盤 の 崩 壊							
	発 破 又 は 火 薬 類 の た め							
	火 災		1					
	風 水 雪 害		1					
	運搬装置のため	鉱 車 の た め						
		架 空 索 道 の た め						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コ ン ベ ア の た め						
		そ の 他						
	さ く 井 機 械 の た め							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電 気 の た め							
	ボ イ ラ ー の 破 裂							
	し ゃ く 熱 溶 融 物 の た め							
	劇 物 の た め							
	飛 石 又 は 転 石							
	工 具 の た め							
	粉 じ ん の た め							
	落ト物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取 扱 中 の 器 材 鉱 物 等 の た め							
	墜 落							
	転 倒		1		1		1	27
	そ の 他							
	計		3		1		1	27
	総 計		3		1		1	27